

九州山江村の挑戦 人が元気、自然が元気、地域が元気

3

March
2024
No.392

広報 やまえ

YAMAE Village
Public Relation Magazine

未来に向かって
出発進行!

TOPIC

球磨郡市広報研究協議会合同特集
「湯前線開業100周年記念特集」…表紙～P7

教育NOW

お知らせ

- ◆ 熊本県知事選挙
- ◆ 大谷翔平選手からグローブ届くなど

にここ食堂
簡単ちらし寿司

～鎮山親水～
山江村復興
ポータルサイト



「地域の宝」であり続けるために

湯前線開業100周年記念特集

令和6年3月30日。

くま川鉄道の前身、国鉄湯前線の開業から100年を迎えます。

度重なる苦難を乗り越えながら、人吉球磨に住む人々の生活を支え続けてきた鉄道は「地域の足」であるとともに「地域の宝」でもあります。

この先も「地域の宝」であり続けるために必要なものは――。

国鉄湯前線・くま川鉄道のこれまでと、これからを追いました。



この特集は人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。表紙の写真はくま川鉄道株式会社の許可を得て撮影しています。

▲田んぼのそばを黒煙を上げて走る国鉄湯前線の蒸気機関車(提供:くま川鉄道)

くま川鉄道の前身である国鉄湯前線は大正13年(1924年)3月30日に開業。当初は人吉・肥後西村・一武・免田・多良木・湯前の6駅で運行していました。山々に囲まれた球磨盆地を走る湯前線には、人々だけでなく木材を積んで走る貨物列車としての一面も。しかし、トラック輸送の発達や外国産木材などの需要増の影響で、多良木・湯前間、続いて、人吉・多良木間の貨物列車が廃止。自動車の普及で人々の利用も減り、ついには旅客列車も廃止の方針が決まりました。湯前線は国鉄分割民営化後に発足したJR九州に移管されましたが、廃止することが前提でした。湯前線の頃から利用者の大部分を占めるのは、沿線に通う学生たちでした。学生たちの通学手段を残すために地域住民が協力し、存続運動を沿

湯前線の歴史

線地域で展開。行政と民間が出資する第三セクター方式での存続が決まり、平成元年(1989年)10月1日に、くま川鉄道としての運行がスタートしました。その後も地域の足として活躍を続け、ことし3月30日に国鉄湯前線開業から100年を迎えます。

▼国鉄時代の湯前駅と蒸気機関車(提供:くま川鉄道)



Interview

鉄道は 心のつながりの場所

人吉鉄道観光案内人会 会長

立山 勝徳 さん(88 = 人吉市)

昭和32年に日本国有鉄道(通称:国鉄)に入社。機関士として蒸気機関車(SL)やディーゼル機関車を運転。昭和62年に退職。現在はツアーの案内や中学生を対象に鉄道についての講話を行っている。

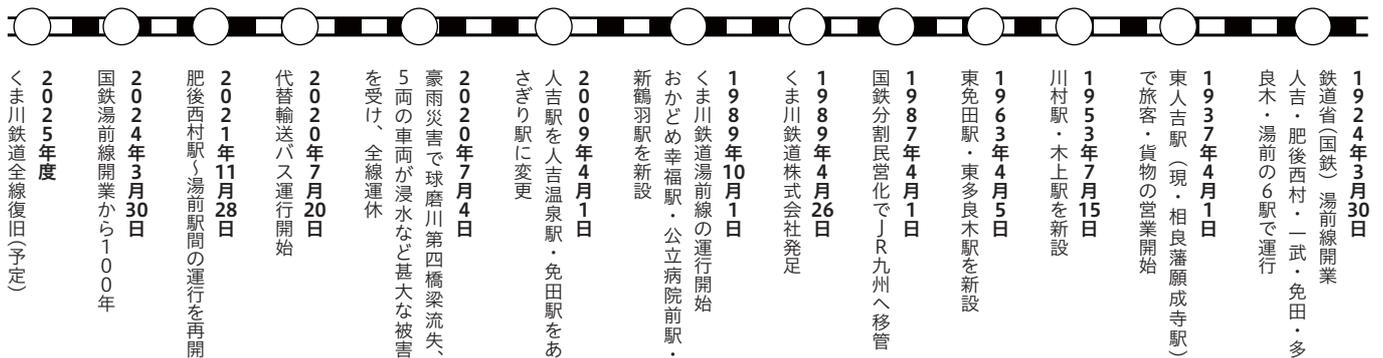


— 国鉄時代を振り返って —

一番大変だったのは機関車をバックで運転することでした。湯前駅には機関車の方向を変える転車台がないため、人吉駅～湯前駅までバックで運転しなければなりません。後ろには石炭などを載せた炭水車を連結していて、進行方向が確認できず、窓から顔を出して運転していました。石炭のくずなどが顔に飛んでくるため、防じん眼鏡をかけないと運転できませんでしたし、冬は風が冷たくて大変でした。霧が濃い日は視界が悪いため、速度を落としながら汽笛ひんぼんを頻繁に鳴らしていました。

— くま川鉄道への思い —

令和2年7月豪雨災害で、くま川鉄道が今後どうなるのか心配でしたが、永江社長を中心に社員の皆さんも一生懸命頑張っていると思います。鉄道は単に人や物を運ぶだけでなく、心のつながりの場所。上・中・下球磨を1つの線路とすることで、人々の交流や心のつながりが生まれる場所になればうれしいです。大変だとは思いますが、地元の鉄道を守ってもらいたいと思います。



開業 100 周年記念事業

湯前線 100 周年を祝って、くま川鉄道株式会社ではさまざまな記念事業が計画されています。くわしくは同社のホームページをご覧ください。



▲ホームページ



ヘッドマーク運行

湯前線開業100周年を記念し、列車の先頭部に特製ヘッドマークを取り付けて運行中です！
期間：9月30日まで
運行：肥後西村～湯前区間、毎日運行



くまてまつり

5月5日に「湯前線 100 周年記念くまてまつり」を開催！子どもから大人まで楽しめる鉄道一色のイベントです。
※写真は昨年開催の「秋のくまてまつり」の様子

くま鉄の今

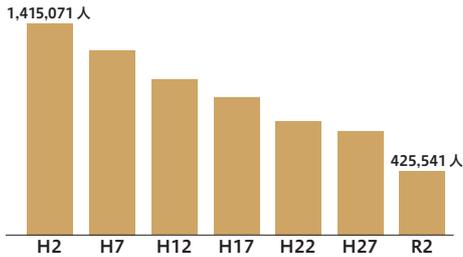
「令和2年7月豪雨を乗り越えて」

過疎地域の公共交通

国鉄時代から人吉球磨地域の足として、多くの人たちを運び続けているくま川鉄道。過疎地域の最重要課題とも言える人口減少と少子高齢化の影響は、地域の公共交通にも大きな影を落としています。

くま川鉄道の主な利用者は高校生や自家用車を持たない人たち。生徒数が年々減少することで定期券収入も減少。赤字経営が続く状況となっています。

【年間利用者数の推移】



▲ 30年間で約100万人減少している

災害とコロナ

厳しい経営状況が続く中、くま川鉄道にさらなる試練が。全世界の有り様を一変させた新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大と県南に大きな爪痕を残した令和2年7月豪雨災害です。

新型コロナウイルス感染症は、高い感染性から人の動きを制限し、公共交通機関などの経営に大打撃を与えました。令和5年5月に感染症法上の位置づけが5類となった



▲ 豪雨災害で浸水被害を受けた車両

ことで、人の動きは戻りつつありますが、公共交通機関が受けた損失は依然、残されたままとなっています。

令和2年7月豪雨災害では球磨川第四橋梁きよつりょうの流失や保有する全車両が水没するなど、くま川鉄道も甚大な被害を受けました。3両を復旧整備し、現在は湯前駅～肥後西

村駅間の部分運行を行っています。肥後西村駅～人吉温泉駅間は代替バスで対応中。利用者の大半が乗り換えを余儀なくされる状況です。



▲ 部分運行再開をみんなでお祝い

全線再開に向けて

令和2年7月豪雨災害で流失した球磨川第四橋梁の復旧工事が続けられています。同工事を含め、全線再開に向けて支援しているのが「くま川鉄道再生協議会」です。

同協議会では地元自治体や関係団体などの連携強化を進め、支援策や利活用促進策などの検討・協議を重ねています。今後は上下分離方式の導入に向け、鉄道施設などを管理する新たな法人の設立やくま川鉄道株式会社から移管する鉄道施設などの整理調整などを進めていきます。

取り巻く環境の変化

部分運行で高校生の通学の足として再開したくま川鉄道。以前は始発から多くの高校生が乗り込む姿が見られましたが、高校の朝課外授業が

▼ 復旧作業中の球磨川第四橋梁(肥後西村駅～川村駅間)



無くなったことで、その風景は見られなくなりました。

人々の生活のあり方で鉄道を取り巻く環境は絶えず変化していきませんが、くま川鉄道は今日も変わらず球磨盆地の中央を走ります。この風景が次の100年まで続くためには、私たちの支えが必要です。

※上下分離：線路などの施設管理(下部)と車両などの運行・運営(上部)をする組織を切り分け、下部と上部の会計を独立させること



▲通学のため車両に乗り込む生徒たち(あさぎり駅)



おはようございます
行ってきます！

◀ファミリーマートIC店(人吉市鬼木町)前で代替バスを降りる生徒。ここから徒歩で人吉高校に

くま川鉄道利用者の声

生徒にとっても、地域にとっても大切な存在



ほるな 福田 陽音 さん
(球磨中央高3年=水上村)

入学時はバス通学でしたが、1年生の後半から部分運行が始まり、くま川鉄道を利用し始めました。友達と楽しく会話したり、車内から見る夕焼けはともきれいで癒されます。

くま川鉄道の存在は生徒にとっても、地域にとっても大切だと思うので、少しでも早い全線復旧を願っています。

親への負担が減って助かっています



左) 尾方 亮太 さん(球磨工業高2年=多良木町)
黒木 翔太 さん(// =あさぎり町)

尾方さん)くま川鉄道がなかったら、親に送迎してもらう方法しかなく、それでは親に大きな負担がかかると思うので、鉄道の存在はありがたいです。
黒木さん)鉄道のおかげで毎日楽しく登下校できています。

くま鉄の魅力

全国の鉄道ファンも注目

自転車でレール上を走れる？

マウンテンバイクで線路上を走るレールサイクル「くまチャリ」。全線復旧までの期間限定イベントです。現役の鉄道レールを走るといふ、今しかできない貴重な体験が楽しめます。コースは十島菅原神社付近、相良藩願成寺付近の往復約4km。木々でつくられた自然の森のトンネルや球磨川、人吉の街並みを望める走りやすいコースを走行します。「ガタンゴトン」という音は列車そのもの。電動アシスト付きで爽快に楽しめます。ことしは3月2日から運行開始予定です。現在受付中です。

現存する唯一の「幸福」駅

くま川鉄道の駅には「おかどめ幸福駅」という名の駅があります。くま川鉄道がJRから湯前線を引き継いだときに新設された駅で、日本で唯一「幸福」の名がつく現役の駅です。駅近くに幸福神社として親しまれている岡留熊野座神社があることが名前の由来です。昨年11月には台湾国内で唯一「幸福」の名がつく、台湾新北MRTの幸福駅と、幸福のつく同駅名の友好提携が締結されました。台湾と日本、新北市と人吉球磨間の文化・経済交流を通して、さらなる観光客の増加が望まれます。

九州で唯一の風景が見られる

かつて日本中の鉄道で見られたタブレット交換の風景。タブレット交換とは、1つの路線を走る列車同士の衝突を防ぐために金属製の円盤（タブレットやスタッフ）を持った列車だけが線路を走る仕組みのこと。あざざり駅には交換の風景が残っていて、全国的にも希少なため、この交換を見るためだけに訪れるほど鉄道マニアから人気があります。現在は被災による影響で、全線復旧までの間、形の違うスタッフ同士の交換を行うことで、安全な運行が続けられています。



▲普段見ることのできない景色がたくさん



▲周辺は「幸福」一色のおかどめ幸福駅



▲輪っかの下のバッグにタブレットがある

Interview

我ら、くま鉄応援団！

東京支社長 杉山 江利子^{えりこ}さん(東京都) / 副支社長 杉山 聡^{さとし}さん(北海道)

寄付やグッズ購入などでくま鉄を応援する人は全国に。その中で、テレビ番組を通してくま川鉄道の永江社長と出会い、社長公認の「くま川鉄道東京支社」としてボランティアで応援活動をする夫婦にくま鉄への思いを聞きました。

永江社長との出会いは約7年前。ほかの鉄道事業者の手伝いをしていた私たちに、社長から「鉄道イベントに参加したいが、社員2～3人の交通費や宿泊費などがかかるため参加は厳しい状況。手伝ってもらえないだろうか」と依頼があり、回数を重ねるうちにくま川鉄道東京支社として活動するようになりました。

令和2年7月豪雨被災前は、お客さまに「くま川鉄道はどこを走っているの？」と聞かれることが多かったのですが、被災後は「頑張ってください」「全線開通したら乗りに行きます」と励ましの声を多くかけてもらうようになり、皆さまの応援が我が事のようにうれしく感謝しています。一日も早く全線復旧できるよう、東京支社としてこれからも応援し続けます。



▲鉄道イベントがあると聞けば無償でどこへでも駆け付け、グッズ販売などに協力する杉山夫妻

くま鉄の未来

「これからも人吉球磨にはくま鉄が必要」

鉄道復旧に懸ける思い

令和2年7月豪雨災害でくま川鉄道が甚大な被害を受けたとき「赤字が年間8千万円ある会社なのに50億円もの費用を掛けて鉄道を復活させるのはどうか」という声もありましたが「復旧＝存続」「復旧しなかったら廃線」になると思い、高校生の通学の足がどうなるのかを一番に考えました。そこで、目的地までの所要

時間が短い速達性や大量輸送性、正確に到着する定時性などの利便性、運行費用などをバスなどのほかの交通手段と比較。その結果、鉄道がまだまだ優位だということが分かり、お金を掛けてでも復活した方がこの地域にとって最善だということに。1日も早い鉄道の復旧・復興が責務だと思いい、社員全員が一丸となって復旧・復興事業と同時に通常の運行を行っています。

赤字対策に動画配信

収入源を増やす取組として、令和4年6月にYouTubeチャンネル「くま鉄チャンネル」を立ち上げました。現在(1月末時点)、チャンネル登録者数は約3千人。公開した動画を再生することで、くま川鉄道に収入が入ります。この収入で少しでも赤字を補うことができれば、鉄道に投じられている補助金を医療や福祉、教育に回すことができるのではと考えています。人吉球磨の皆さんにもぜひ視聴していただき、協力してほしいです。

鉄道が必要な理由

現在、湯前駅～肥後西村駅間で部分運行をしながら、令和7年度の全線開通に向けて計画を進めています。くま川鉄道がほかの輸送手段より優

位である以上、全線開通後も継続していくことが大切で、利用者を増やしていくことが課題です。存続できなければ、通学する手段が無い高校生が不便さを理由に人吉球磨を出ていく恐れがあります。人口流出は少子化が進む人吉球磨の衰退に拍車をかける可能性も…。鉄道の存続で高校生の通学の利便性を保ち、地元に残りやすい環境を作り出すことも大事なことだと思っています。このことは、地域経済を考えると、鉄道だけの問題ではなく地域全体の問題として捉える必要があります。人吉球磨地域にはまだまだくま川鉄道が必要です。湯前線開業100周年をお祝いするとともに、これを機に地域公共交通をみんなで大切にしていこうという、さらなる気運の高まりを地域全体で図っていかたいと思います。

チャンネルを登録して、くま鉄を応援しよう！

くま川鉄道株式会社が運営するYouTubeチャンネル「くま鉄チャンネル」では、くま川鉄道の魅力や沿線地域の魅力、被災後の状況や全線復旧までの出来事、鉄道の豆知識などを発信しています。チャンネルを登録してぜひご覧ください。



▲くま鉄チャンネル

←一番人気の動画「【密着】鉄道の車掌ってどんな仕事？」



■総合順位

優勝	第2区	48分01秒
2位	第3区	49分36秒
3位	第4区	51分22秒
4位	第9区	
5位	第7区	
6位	第1区	
7位	第13区	
8位	第5区	
9位	第6区	
10位	第11区	

■躍進賞

・第7区(前回8位から5位)

■区間賞

・1区	第1区	高木 蒼甫 (小学生)
・2区	第2区	松尾 奏杜
・3区	第3区	早田 昂平
・4区	第3区	森口凌太郎
・5区	第9区	村田 煌畝
・6区	第9区	村田 奨真
・7区	第4区	増永 昂 (40歳以上)
・8区	第1区	福山莉愛奈 (女子)
・9区	第6区	宮田 和来

■ファミリー賞

・第6区	西 涼・美月・雄星
・第7区	山口 亮一・陽也・雅人
・第11区	岩本 正弘・大輝・陽斗・星哉

■特別賞

・チーム SHIZUKU(人吉警察署)

2区が3連覇達成 4年ぶりに新春駅伝大会開催

1月21日(日)、第52回山江村新春駅伝大会を開催しました。山江村役場前駐車場をスタート、フィニッシュとする山田コース(9区間全長13.5km)で開催した本大会には、各地区から10チーム、オープン参加1チームの計11チームが出場。

前回大会優勝の第2区 横山勇進さんの選手宣誓の後、午前10時、内山村長の号砲を合図に小学生区間の選手たちが勢いよくスタートしました。

2区(一丸～東浦 1.9km)の時点で第2区が先頭に立ち、徐々に後続との差を広げ、盤石のレース展開で見事3連覇を達成。次いで、2位に第3区、3位に第4区が続き、第4区は初の入賞となりました。



また、行政区以外からのオープン参加として、人吉警察署からチーム「SHIZUKU」が出場され、大会を盛り上げていただきました。

第2回石蔵活用拠点整備基本構想検討委員会

1月24日(水)、第2回山江村石蔵活用拠点整備基本構想検討委員会が役場大会議室で開かれました。

本検討委員会では、村が所有する石蔵の再建・利活用に加え、産業活性化や関係人口の創出など、地域振興の拠点となる基本構想について整理することを目的に昨年12月から検討を進めています。

第1回検討委員会で委員から出された意見などをもとに、産業・歴史遺産である石蔵を村の新しい拠点の一つに位置付け、やま栗などの特産品を活かした産業活性化及び地域住民と域外の人が集まるにぎわいの場づくりを目指すことにしています。

石蔵活用拠点は、山江村民にとって身近な課題解決となる機能の整備・提供を目指すほか、産業振興の拠点として、民間事業者等の参画に向けた施設の整備を検討していきますとの説明があり、委員からはさまざまな意見が出されました。



吉田九十已さん旭日単光章受章

地方自治に多大な貢献をしたとして令和5年12月1日付け発令 高齢者叙勲(旭日単光章)を吉田九十已さん(2区)が受章され、内閣府から届いた勲記及び勲章の伝達式を1月18日(木)、村長室において執り行いました。

吉田さんは村議会議員を3期12年務め、長きに渡り本村の地域振興と発展にご尽力されました。

内山村長は「受章は山江村民の誇り。代表して心より祝い申し上げます」と述べ、吉田さんは「皆さんの支えで今まで元気で頑張っている。今後も感謝しながら頑張っていきたい」と受章に対する思いを話されました。



令和5年度地域未来塾終了!

1月24日(水)に「地域未来塾」が終了しました。

この事業は国が推奨する「地域学校協働活動」の一環として、地域の人材を活用し、地域と学校の連携を図ることを目的に放課後や夏休みの時間に実施するものです。

今年度は8名の講師と2名のALTを含めた合計10名で英検対策を中心に年間15時間(3年生は19時間)実施しました。

生徒たちは自分が目標とする級の合格を目指して精いっぱい、意欲的に取り組んでおり、来年度にも繋がる活動となりました。



山江保育園豆まき

2月2日(金)、節分を前に山江保育園(湊田秀雄園長、園児52人)で恒例の豆まきがあり、園児らが柔らかいカラーボールを投げて保護者3人が扮した鬼を追い払いました。

手作りのお面などを被った。5歳から3歳の園児らは、さくら組の教室で保育士から「自分の心の中にある悪い鬼を外へ出して、福の神を呼び込んでください。豆を食べると元気になって長生きできます。自分の年の数だけ豆を食べてください」と節分の話を聞きました。「鬼は外、福は内」と元気に掛け声を練習した後、それぞれの教室に戻り待機。

和やかな雰囲気だった園児らも、怖い顔の面を被り、手に刀や木刀、斧などを持った鬼が現れると悲鳴や鳴き声を響かせました。逃げながら鬼にボールをぶついたり、保育士にしがみつく園児がいる中、果敢に鬼に立ち向かう男児も見られました。



万江小で村内3校の合同研修会

1月24日(水)の午後、村内3校合同研修会が万江小学校で開かれ、5・6年生の外国語科の研究授業を村内の先生方が参観しました。「マイベストメモリー」という単元を通して、中学校のALTアヨミデ先生に万江小学校のよさを伝えるという学習です。この1年間のいちばんの思い出を英語を使って話したり、書いたりしました。子どもたち同士やALTのジェニファー先生、担任の先生に尋ねたりしながらそれぞれの表現を作り上げていきました。いつもとちがう広い多目的ホールでたくさんの先生方に観られ緊張しながらもいきいきと学習に取り組むことができた5・6年生でした。



感謝の心を育てる 山田小の給食旬間

1月25日(木)・26日(金)は給食の食材を提供してくださる生産者の方々や給食を調理してくださる先生方との会食を行いました。これは、山田小給食旬間の取り組みの一環で、給食に携わる方々への感謝の心を育てることをねらったものです。

生産者の方からは、「自分が子どもの時には食べたことがないようなものが給食に出て、いいなあと思いました」や「子どもたちが素直で元気ですね。給食はとてもおいしかったです」といった感想をいただきました。

スーパーフード委員長の田村颯野さんは、「会食で一緒に食べることで、いつも食べる給食がよりおいしく感じました。食べ物を残さず好き嫌いを絶対にしないようにしたいです」と話していました。

毎日の給食に携わっておられる皆様、いつもありがとうございます。



25	もく	やまへの味 山江の味 さつま芋入り もち麦ご飯	山女魚のエスニカン かきたま汁
26	きん	山江の味 交雑米の郷土料理 たいめし	せんざんき 磯和え 大根のみそ汁

生徒代表3人が意見発表 山江中3学期始業式

3学期のスタートにあたり、生徒代表3名が意見発表をしました。

1年生代表の杉松遼くんは、3学期のスタートにあるテストを意識して、小学校までの冬休みと違った過ごし方ができ、充実した冬休みであったことに触れ、4月からいい先輩になれるよう、3学期も頑張りたいと発表しました。

2年生代表の嶋村結愛さんは、バレー部のキャプテンとして取り組んでいること、そこでの学びについて発表しました。テレビで見た高校バレーにも触れ、今年は声を出して笑顔でプレーしたいという意気込みを語ってくれました。

3年生代表の平川彩夏さんは、家族との接し方から感じたこと、考えたことについて話し、色々な視点から物事を考える大切さに気づいたことを発表しました。残りの中学校生活を大切にしたいという思いも発表しました。

中野校長先生からは、能登半島地震、羽田空港での航空機事故に触れ、予測できないことが起こるこれからの世の中に生きる生徒の皆さんに、自分から考え、行動する力を付けてほしいというお話がありました。

いろいろなことが機械化されていく中、新しいことを生み出す力等が重視される、そんな力を付けるために、「人は3つのことから学ぶ～人が賢くなる方法」として、「人」「本」「旅」について話されました。

最後に改めて、能登半島地震に触れられ、どんな1年にしたいかを投げかけられました。被災者に寄り添う、被災者のために動いている人に学ぶ、山江村に住む中学生として何ができるか…。生徒たちは真剣に聞き入っていました。

新しい年の初めにあたり、将来のこと、人生のことも考えて、何かしらの行動をしてほしいという願いの込められたお話でした。

山江中学校の生徒の皆さんの今年の行動に期待したいです。



おおたにしょうへい
大谷翔平選手からのグローブが届く

アメリカのメジャーリーグで大活躍している大谷翔平選手から日本のすべての小学校にプレゼントされることになっていたグローブが山江村にも届きました。1月26日(金)に山田小、万江小それぞれで子どもたちに紹介され、校長先生から代表児童に贈呈していただきました。その後早速、このグローブを使ってキャッチボールを行いました。大谷選手は、このグローブが次の世代に夢を与え勇気づけるためのシンボルになることを希望しています。きっと子どもたちが自身の夢の実現に向かって頑張る意欲を高めてくれる機会になるものと思います。

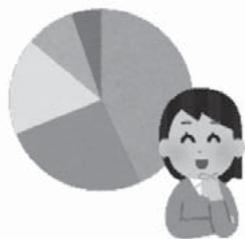


山江村地域保健委員会だより【1年間のまとめ】

山江村地域保健委員会では、今年度の推進テーマを「目の健康の保持増進を図る子どもの育成」とし、さまざまな活動を行ってまいりました。活動内容につきましては、右表をご覧ください。
 ※このほかに年間を通して事務局会を5回行っています。

今年度の取り組みに際しまして、ご家庭や地域におかれましてご理解ご協力をいただきありがとうございました。来年度も、山江村の子供たちが心身ともに健康に過ごせるように見守ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

アンケート(6・12月)の結果は、村内の各校ホームページより閲覧いただけます。



問合せ 教育委員会 ☎(23)3604

時 期	活動内容
6月	第1回メディア利用と目の健康に関するアンケート調査実施
	第1回委員会及び総会(6/29)
7月	講演会(7/12)【たかの眼科(川畑医師)】
	メディアコントロールデースタート(毎週木曜日)
10月	タブレットへのシール貼付(目を大切に使う使い方)
	アイケア体操スタート(視力低下予防・目のストレッチ)
11月	メディアルール宣言ポスター配付
12月	第2回メディア利用と目の健康に関するアンケート調査実施
3月	第2回委員会(3/5)

熊本県知事選挙が行われます

告示日 令和6年3月7日(木)

投票日 令和6年3月24日(日)



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん

【投票場所・時間】

投票区	場所	時間帯	対象の行政区
第1投票区	山江村歴史民俗資料館	午前7時～午後7時	第1、2、3、4、5、6、7区
第2投票区	小山田公民館	午前7時～午後7時	第8、9区
第3投票区	湯の原自治会館	午前7時～午後7時	第10、11、12区
第4投票区	万江コミュニティセンター	午前7時～午後6時	第13、14区
第5投票区	屋形多目的集会施設	午前7時～午後6時	第15、16区

【投票日に投票できない方は、期日前投票を】

期日前投票の場所	期間	時間帯
山江村歴史民俗資料館	3月8日(金)～3月23日(土)の16日間	午前8時30分～午後8時まで

【期日前投票所への移動支援について】

まるおか号を利用した期日前投票所への移動支援を行います。期日前投票に行く際にまるおか号を利用される方は、無料でご利用いただけます。

【利用条件】 村内に居住している方で、交通手段がなく投票に行くことが困難な方

【利用方法】 希望される方は、まずは、山江村選挙管理委員会(総務課)へご連絡ください(利用登録後、利用日時や利用便を確認します)。

【留意事項】 自宅から投票所間の利用のため、人吉市への乗り継ぎ等はできません。まるおか号の便によっては、帰りまでの待ち時間が発生しますので、予めご了承ください。

問合せ 山江村選挙管理委員会(総務課内) ☎(23)3111

認知症サポーター養成講座を開催しました

万江小学校の4・5・6年生を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症は誰もが発症する可能性のある脳の病気で、物忘れが多くなってしまい、今まではできていたことができなくなる可能性があります。認知症という言葉については、テレビの情報などから全員の児童が知っていましたが、認知症について詳しく知ってもらい、認知症は、認知症本人が一番戸惑いや不安があることを伝えました。

認知症サポーターは特別なことをする一人ではなく、認知症の人やその家族の「応援者」です。周りの人が認知症について正しく理解し、優しくサポートすることが大切です。

グループ学習では「私たちに今できること」を考えてもらい、児童からは「まずは、あいさつをして優しく声を掛けたい」「家のじいちゃん・ばあちゃんに優しくしたい」等の発表がありました。



●認知症や介護、高齢者虐待のことに
ついて、いつでもご相談ください

<平 日>山江村地域包括支援センター
<夜間及び休日>つつじのさと

☎(23) 2232
☎(24) 9800

※夜間及び休日はつつじのさとに委託しています。「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてご相談ください

第65回 万江小学校との交流



2月5日(月)に13区のコミュニティーセンターへ万江小学校の生徒が家庭科クラブを利用してサロンへ来てくれました。

生徒たちと一緒に「よかよか体操」をした後に、みんなで「昔遊び」をして楽しみました。サロンに参加された方に生徒たちは遊び方を教わりにぎやかなひと時でした。

サロン活動・介護予防活動・ボランティア活動については、山江村地域包括支援センター(☎23-2232)へお問い合わせください。



児童扶養手当制度について

児童扶養手当とは、ひとり親家庭や、父母がいなため父母以外の方が児童を養育する場合などに、児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(障害児の場合は20歳未満))を養育する家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

1. 手当の支給要件

支給対象は、次の①～⑨のいずれかに該当する児童を監護する母や父、または養育者(祖父母など)です。

- ①父母が婚姻(事実婚を含む)を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が重度の障がい(国民年金の障害等級1級程度)の状態にある児童
- ④父または母の生死が明らかでない児童
- ⑤父または母が1年以上遺棄している児童
- ⑥父または母が裁判所からのDV防止法の規定による保護命令を受けた児童
- ⑦父または母が法令により1年以上拘禁されている児童
- ⑧母が婚姻によらないで懐胎した児童
- ⑨母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童

※ただし、以下の場合には、手当を受けることはできません。

- ・児童が、日本国内に住所を有していないとき
- ・児童が、里親に委託されていたり、児童福祉施設等に入所しているとき
- ・児童が、請求者以外の父または母と生計を同じくしているとき(父または母が重度の障がいの状態にある場合を除く)
- ・児童が、父または母の配偶者(事実上の婚姻関係にある者を含む)に養育されているとき
- ・母または父、あるいは養育者が、日本国内に住所を有していないとき

2. 手当額

手当額は次のとおりです。所得額によって、手当の支給が全部または一部停止されることがあります。

区 分	全部支給の場合	一部支給の場合
対象児童が1人のとき	44,140円	44,130円～10,410円
対象児童が2人のとき(加算額)	10,420円	10,410円～5,210円
対象児童が3人以上のとき(児童1人あたりの加算額)	6,250円	6,240円～3,130円

3. 手当を受給するには

児童扶養手当を受給するためには、申請手続きが必要です。詳しくは、健康福祉課 ☎23-3978 までお問合せください。

熊本地震を引き起こした布田川断層と日奈久断層

最大震度7を2度記録した2016年4月の熊本地震は、布田川断層・日奈久断層の一部が動いたことで発生しました。

しかし、日奈久断層帯のうち熊本地震で大きく動いたのは高野—白旗区間。ただ、周期的な大地震に数えない規模の断層崩壊にとどまっており、“ひずみ”が残っていることが分かりました。この地震は頻繁に起こる断層崩壊の一つで、熊本地震クラスの地震はあすにでも起きる可能性があります。日奈久、八代海の両区間が連動して動けば、「M7.5から8クラスの地震が発生してもおかしくない」と警戒を呼び掛けています。

また、中心部の「日奈久区間」では大地震が3600年～11000年おきで、予想以上に大地震が活発に起きていました。日奈久区間だけでずれ動くと、M7.5クラスの大地震が起きると考えられており、「次の地震が切迫しているかもしれない」とされています。また、平成28年の熊本地震の震源地に隣接する活断層「日奈久断層帯」の中心部ではM7クラスの大地震が2000年～3000年おきにあったとみられており、最後の地震から数千年経過していることから、危険が高まっているおそれがあります。



問合せ 総務課 ☎(23)3111

我が家が空き家になってしまったら。



アキヤ
リバーズ

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日より施行されました。

空き家は放置せず、「仕舞う」・「活かす」で住みよい街に。

除却

活用

空き家発生!



特定空家に加えて管理不全空家も指導・勧告の対象となりました。

管理不全空家

窓や壁が
破損しているなど、
管理が不十分な状態。



特定空家

そのまま
放置すると倒壊等の
おそれがある状態。



市区町村からの指導に従わず、勧告を受けてしまうと固定資産税の軽減措置が受けられなくなります。

固定資産税等の軽減措置の対象外

空き家の対処に困ったら、早めに空き家のある市区町村の窓口、または不動産・相続などの専門家へ相談を。

空き家対策に関する情報は
ホームページをご覧ください。

Q 空き家対策 国土交通省

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/akiya-taisaku/index.html>

2次元
バーコードから
簡単アクセス



国土交通省

納税には便利で安心・確実な口座振替を！

口座振替とは、金融機関にお持ちの口座から自動的に納付できる方法です。たいへん便利で安全・安心な方法ですので、是非ご登録ください。

●口座振替のメリット

- ・一度の申し込みで済むので、便利です。
- ・現金を持ち歩く必要がなく、盗難などの心配がないため、安心です。
- ・納付期限に口座から自動的に振り替えられるので、確実です。

●取扱金融機関

肥後銀行、熊本銀行、球磨地域農業協同組合
ゆうちょ銀行、南日本銀行、九州労働金庫

●手続方法

申請用紙(山江村村税等口座振替依頼書)は、取扱金融機関及び税務課の窓口に備えています。申し込み手続きは振替希望の金融機関窓口で行ってください。なお、申し込みには通帳届出印が必要です。お手続きいただいてから振替を開始するまでには期間を要しますので、お早めにご登録ください。

問合せ 税務課 ☎(23)5692

こんにちは
保健師です!

季節の変わり目の体調管理 ～心とからだのバランスを整えましょう～

春が近づき、少しずつ過ごしやすい季節になってきました。

暖かい陽気の中で、4月からの新生活にワクワクされている方もいるのではないのでしょうか。

実は春先は、日中の気温差や進学・異動などの新生活の始まりなど、「変化」の大きい季節でもあり、心やからだの不調が出やすい季節でもあります。

春先の不調は、こうした「変化」から自律神経の乱れを引き起こし、疲れやストレスを感じたり、頭痛やだるさなどの症状が出ることもあります。

春を快適に過ごすために、普段の生活を見直し心とからだのバランスを整えましょう。

《自律神経のバランスを整えるために》

①栄養バランスの良い食事を摂る

朝食は、寝ている間に下がった体温を上げて、自律神経のバランスを整えてくれます。朝

食は抜かないようにし、主菜・副菜・主食のバランスがとれた食事を心がけましょう。

②適度な運動を行う

適度な運動は、リラックス効果やストレス解消効果があります。春のぽかぽか陽気の中で散歩をしたり、ストレッチをしたりするのも良いですね。

③睡眠をしっかり取る

疲労回復やリラックス効果を高めるために、睡眠の質を上げることが大切です。部屋の明るさや温度・湿度、パジャマなどの衣類の調整をしましょう。(室温は、23℃前後で湿度は50～60%がおすすめです。)



問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

国保からのお知らせ

今回は

届出

国保に加入する場合や、国保をやめる場合(社会保険に加入する等)には、14日以内に届出をする必要があります。届出が遅れたりすると、国保税が課税されたままとなるため、他の保険料と二重に支払いになります。また国保の加入を遡って行う場合は一度に数か月分の国保税を納付いただくことになります。

届出を行う方は「世帯主」となりますので、加入している方に異動があった場合は、速やかに届出を行ってください。

【届出に必要なもの】

- ・異動日が確認できる証明書
- ・マイナンバーと本人の身元確認書類
- ・お持ちの保険証

※届出の内容により必要な書類が異なります。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

子育てサロンへのお誘い

寒さが和らいできましたね。1枚1枚と着ている服が軽くなったからか子どもたちの躍動感が増してきたように感じるこの頃です。朝晩はまだまだ冷えるので、油断せず体調管理には気をつけましょう。

日時	毎週水曜日 10:00～11:30
場所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※6日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳～就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷100円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※今回のお申し込みは必要ありません。(必要な場合もあります)
また、内容が変更になる場合もあります。
※37.5℃以上ある方の入室は、お断りいたします。

3月の 活動予定



6日 おはなし会
13日 運動教室(要申込)
20日 おやすみ
27日 サロンカフェ

※13日は準備がありますので参加希望の方は、お早めにお申し込みください。

◎山江村のホームページにて

サロンでの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

令和5年
9月

国民健康保険医療費

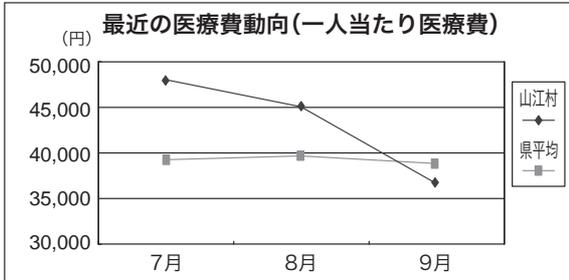
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 33位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 36,924円

県平均の0.95倍(県の平均38,773円)



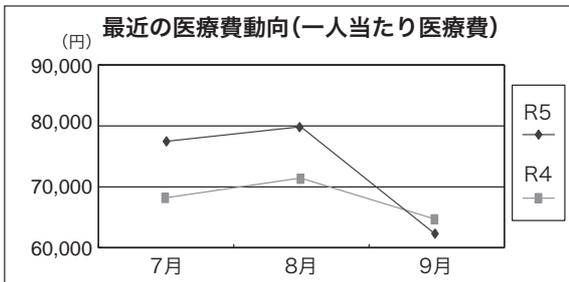
令和5年
9月

後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増えると、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 62,372円(熊本県内)

前年同月の0.97倍(前年度同月 64,282円)



令和5年
9月

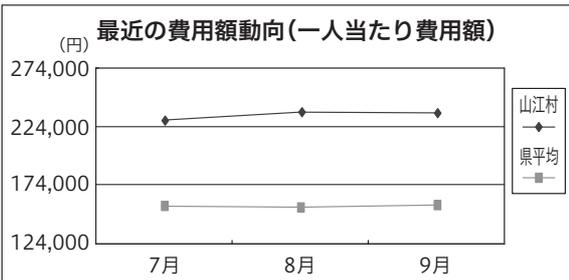
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないます。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 1位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 235,840円

県平均の1.53倍(県の平均154,362円)



休日在宅医当番表(令和6年3月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
3月	3	愛生記念病院	人吉市南泉田町 22-6878
		外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	10	外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
		愛甲産婦人科	人吉市駒井田町 22-4020
	17	伊津野医院	人吉市瓦屋町 22-3066
		掛井眼科医院	人吉市駒井田町 22-3383
	20	岡医院	人吉市南町 22-3371
		河野産婦人科医院	人吉市上薩摩瀬町 24-3838
	24	願成寺ごんどう医院	人吉市願成寺町 22-4700
		小林脳神経外科	人吉市宝来町 24-8331
31	球磨病院	人吉市上青井町 22-3121	
	たかみや医院	人吉市西間上町 24-5611	

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
3月	3	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191
	10	公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	17	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	20	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	24	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	31	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨	その他地区
3月	3	上球磨クリニック	岩井クリニック	
	10	横山医院	緒方医院	
	17	仁田畑クリニック	高田内科医院	
	20	増田耳鼻咽喉科クリニック	田中医院	
	24	東 病院	酒瀬川内科	
	31	犬童耳鼻咽喉科	ほづみ皮膚科医院	

※受診時間 午前9時から午後5時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】 ●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22)3121
●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22)3221
●愛生記念病院 人吉市南泉田町 ☎(22)6878

■問合せ 人吉市医師会 ☎(22)3065
球磨郡医師会 ☎(42)4797
健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

むし歯のなかったお友達

幼児歯科検診の結果、むし歯がなかった(要観察歯があったお子様・治療中・治療済みを除く)お子様です。歯みがき、仕上げ磨き、おやつ工夫など親子で頑張りました。

●1歳6か月児健診(R6.1.11)

白柿 瑠大さん(雄大さん) 第9区
箕田 伊織さん(竜也さん) 第9区
中村 和さん(幸三さん) 第3区
村 湊佑さん(隆幸さん) 第10区
中塚 奏彩さん(康文さん) 第3区

今回むし歯があったお子様は早めに治療をしましょう。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

新型コロナワクチンの全額公費による接種が終了します

新型コロナワクチンの全額公費による接種は、初回接種・令和5年秋接種ともに令和6年3月31日で終了します。接種をご希望の方は、期間内に余裕を持って受けてください。

Q. 令和6年4月以降の接種はどうなるのか？

A. 65歳以上の方及び60～64歳で対象となる方については、重症化予防を目的として秋冬に定期接種が実施される予定です。費用は原則有料となります。
定期接種以外の方で接種を希望される場合は、任意接種として自費で接種していただけます。

Q. 令和6年3月31日までに初回接種を完了できない場合はどうなるのか？

A. 令和6年3月31日までに初回接種を完了できない場合、残りの接種は自費で受けていただくことになります。

また、山江村では抗原検査キットの無料配布を継続しております。在庫がなくなり次第終了となりますのでお早めにお問い合わせください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

平成9年度生まれ～平成18年度生まれの女性の方へ HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)の接種機会を逃していませんか？

定期接種の対象期間(小学6年生～高校1年生相当)に接種機会を逃してしまった方や3回目の接種を完了していない方は「キャッチアップ接種」として公費(自己負担なし)で接種を受けられます。

《対象者》

- 平成9年度生まれ～平成18年度生まれの女性
(誕生日が1997年4月2日～2007年4月1日生まれ)
- 過去にHPVワクチン(子宮頸がんワクチン)を3回受けていない者

《公費(自己負担なし)で接種できる期間》

令和7年(2025年)3月末まで

※公費(自己負担なし)で接種を完了するためには、9月末までに1回目の接種を済ませておく必要があります。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

山江村ケーブルテレビセンター

まるんチャンネルは **10ch**

投稿・地域の情報、お問い合わせ等は

☎0966-22-8808まで!

土・日・祝日は山江村役場まで TEL(0966)23-3111



ケーブルテレビ使用料の減免制度について

山江村ケーブルテレビ使用料の基本料金は月額1,500円ですが、世帯全員が75歳以上であれば減免制度の対象となります。減免制度が適用されると、基本料金から1,000円が減額され、月額500円となります。

減免適用には申請が必要ですので、減免対象世帯となった場合は、申請書に住民票謄本を添付してケーブルテレビセンターまでご提出ください。

i 固定資産共有物の代表者指定・変更について

土地や家屋などの固定資産を複数の人で共有する場合は共有者全員が納税義務者となります(連帯納税義務)。ただし、納税通知書等は、1人を代表者に定め、その方宛てに送付しています。

代表者を指定したい場合や他の共有者に変更したい場合は、税務課窓口に備え付けの「固定資産税(共有)に関する代表者届」を提出してください。なお、変更は提出のあった翌年度からとなります。

☎税務課(23)5692

i 農業者年金について

「農業者年金」は、農家のことを知り尽くした農家のための年金制度です。

■農家に最適な6の特徴

- ①農業者なら広く加入できる
- ②積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い
- ③通常加入の場合、保険料の額は自由に決められる(月額2万円~6万7千円)
- ④終身年金に加え、80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金がある
- ⑤税制面の優遇措置が大きい
- ⑥一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある

■制度改正でさらに便利に!

- ①若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられます
- ②農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります
- ・農業者老齢年金…65歳以上75歳未満
- ・特例付加年金…65歳以上(年齢上限なし)
- ③農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます

※農業者年金の詳しい内容や加入の申し込みは、お問合せください。

☎農業委員会事務局(23)3613

募 見守りで地域を元気に!

教育委員会では、山江村の子どもたちが安全に安心して登下校できるように、登校班の付き添いや見守りをするボランティアを募集しています。

運動と兼ねて歩くだけ!

子どもの安全のためには、地域の皆様の見守り協力が有効です。

気になった方はお気軽にご連絡ください。

☎教育委員会社会教育係
(23)3604

i 災害時に支援が必要な方は登録手続きを

在宅の高齢者・要介護認定者・障がい者・難病患者などの方で、災害時に支援を必要とする方を事前に把握するため「避難行動要支援者名簿」への登録受付を推進しています。ぜひご登録ください。

この名簿は、地域の民生委員、自主防災組織、消防署や消防団など支援を行う機関と共有します。日頃の見守りや災害時に情報伝達・避難行動支援を地域ぐるみで行います。

■登録窓口 健康福祉課(代理人申請可。ただし、本人同意必須)

☎健康福祉課 (23)3978

募 令和6年度山江村奨学生募集について

山江村では、勉強に意欲的な学生の中で、経済的理由により高校や大学等への修学が困難な学生に対し奨学金の貸し付けを行っています。

貸付対象者や貸付金額、貸付条件など、詳しくは回覧文書や山江村ホームページなどでご確認ください。

申込期間は6年3月22日(金)まで。

☎山江村教育委員会(23)3604



お知らせ



全般



相談



募集

i 障がいのある方へ ~各種手当について~

障がいを有する物の福祉の増進を目的として公的手当を支給しています。随時申請を受付けておりますので、窓口にてご相談ください。

①特別障害者手当

支給対象者:身体または精神等に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の方

※施設入所中や、3か月以上の入院の方は非該当です。

手当額:月額27,980円

支給月:5・8・11・2月

②障害児福祉手当

支給対象者:身体または精神等に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅の方

手当額:月額15,220円

支給月:5・8・11・2月

③特別児童扶養手当

支給対象者:身体または精神等に障がいがある20未満の児童を養育している保護者

手当額:月額(1級)53,700円、

(2級)35,760円

支給月:4・8・11月

※各種手当には、所得による支給制限と、年度毎に額の見直しがあります。

※障がいの状態は、原則として専用の診断書による審査となります。

☎健康福祉課(23)3978

i 心配ごと・無料法律相談会について

弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

人吉球磨地域にお住まいの方はどなたでも参加できますので、お気軽にご相談ください。

ご相談をされる際は、下記の間い合わせ先にご予約をお願いします。予約をしていなくても相談はできますが、予約をされた方が優先されます。

■日時:3月7日(木)13時~15時

■場所:高齢者生活福祉センター「せせらぎ」(球磨村一勝地)

■相談内容:借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

☎球磨村役場住民福祉課
(32)1112

募 人吉球磨さわやか大学 学生募集

年間10回程度の講座です。高齢者のための「出会い・学び・楽しむ」をテーマとして、健康・生きがいをづくりを目指す受講生を募集しています。

■入学資格:人吉球磨に居住している60歳以上の方(50歳以上でも可)

■講座内容:地域の歴史及び文化・健康づくり…レクリエーションその他

■日時:原則として毎月第3月曜日13時~15時 ※(5月入学式予定)

■場所:東西コミュニティセンター他

■定員:100名程度

■受講料:年額6千円(入学金千円)

■申込方法:はがきに、住所・氏名・生年月日・連絡方法(電話等)を記入し3月31日までに、〒868-0024 人吉市鶴田町16 米津方 さわやか大学事務局まで郵送してください

☎さわやか大学事務局(22)4477

i 2月はやさしいまちづくり月間

県では2月をやさしいまちづくり月間として、ヘルプマークやハートフルパスなど、やさしいまちづくりに関する取組の普及啓発に取り組んでいます。

【配布窓口】

・ヘルプマーク(ストラップ型)

人吉保健所、山江村健康福祉課の窓口にて、交付します。無料(要申請)(郵送申請も可)

・ヘルプカード

人吉保健所、山江村健康福祉課窓口で配付しています。無料(申請不要)

・ハートフルパス

人吉保健所、山江村健康福祉課窓口で交付します。(要申請)(郵送申請も可) ※全て無料で交付・配布します。

※自費での診断書発行が必要となる場合もございます。

☎熊本県健康福祉部健康福祉政策課 地域支え合い支援室
TEL 096(333)2202
FAX 096(384)9870

i ひとり親家庭等 医療費助成

ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、ひとり親家庭等の医療費の一部を助成しています。助成額は医療機関に支払った個人負担額(保険適用分)の3分の2となります。医療費助成を受けるためには申請が必要です。ただし、受診月の翌月から起算して、1年を経過したものは助成できませんので、早め早めの申請をお願いします。

☎健康福祉課福祉係(23)3978

i 専門家とこころの相談ができます(秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかなかった、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます

【方法】

①まず健康福祉課へご連絡ください。

②「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。

③相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】

福祉保健センター健康の駅(来ることが困難な場合はご自宅に訪問することもできます)

☎健康福祉課 (23)3978

i 年金相談所(完全予約制)のご案内

八代年金事務所では出張による年金相談を実施していますので、ぜひご利用ください。

場所・日程

■人吉市役所

3月4・11・18・25日

時間 9時30分~17時00分(12時~13時を除く)

■錦町総合福祉センター

3月6日

時間 9時~17時(12時~13時を除く)

■多良木町多目的研修センター

3月13・27日

時間 9時~17時(12時~13時を除く)

予約制のため、事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

☎八代年金事務所 お客様相談室
0965(35)6123

募 令和5年度人吉下球磨消防組合職員の採用試(第2次募集)実施について

試験日:3月24日(日)
 受付期間:令和6年2月28日(水)~3月12日(火)必着(土・日を除く)
 問い合わせ:人吉下球磨消防組合 総務課(22)5241
 URL <http://fire119-hitosho.com>

※採用試験についての詳細は、ホームページ上でご確認ください



i 特定感染症検査事業が再開しました

令和5年6月6日から、保健所による特定感染症検査事業が再開しました。

県内の保健所では匿名・無料で検査ができます。

①受付時間:毎月第1火曜日 午前9時~11時

②検査方法:採血

③検査項目:HIV抗体、性感染症(クラミジア・梅毒)、肝炎ウイルス、HTLV-1抗体

※検査を受けるには、事前予約が必要です。

人吉保健所(保健予防課)
 (22)3107(平日:8時30分~17時15分まで)

i 第19回復興むらづくりカフェ

デトックス効果があると言われている「春の山野草」を摘み取り、キンピラや和え物、天ぷらなどにして皆さんで食べる会です。

好評につき、今年も実施します。どなたでも参加可能ですので、たくさんのご参加をお待ちしております。(雨天の場合は中止となりますのでご了承ください。)

日時:3月17日(日)10時~13時

場所:山江村万江釜野(椎葉さん宅)

人NPO法人かちゃリンクやまえ (35)7000

3月のこころの健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩みや精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安・心配ごとを相談いただけます。

実施日:3月14日・22日

時間:14時~15時

場所:人吉保健所(球磨地域振興局2階)

14日は多良木町役場3階和室

人吉保健所(22)3107

地域おこし協力隊 中島さん ようこそ山江村へ

ケーブルテレビのスタッフとして山江村を取材してもらいます中島さんです。皆さんよろしくお祈いします。

氏名 中島 健二
 年齢 61歳
 出身地 長崎県
 所属課 企画調整課
 趣味 温泉と食べ歩き旅行
 特技 体幹の強さと体力

抱負
 山江村の住民が楽しく笑って暮らせる村づくりをします。



令和6年度人吉・球磨(圏域)手話奉仕員養成講座のご案内

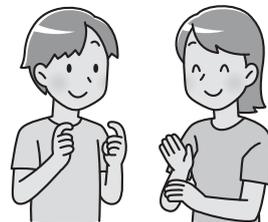
聴覚障がい者のコミュニケーション支援を行う手話通訳者の養成講座です。

期 日 【入門課程】6年4月10日~6年8月28日 毎週水曜日(全20回)

【基礎課程】6年9月18日~7年3月19日 毎週水曜日(全25回)

(修了テスト・閉講式の2日間を含む)

*基礎課程は入門課程を修了した方に限ります。初心者の方は受け付けできませんのでご注意ください。



講習時間 19時~21時

場 所 人吉市カルチャーパレス(人吉市下城本町1578番地1)

受講資格 高卒以上の学力を有する方で、手話通訳活動が可能の方(令和7年3月高卒見込み含む。)

受講料 テキスト代等 8,590円(予定)

申込方法 会場で受講料を添えて申し込んでください。

申込期間 6年4月10日~6年5月29日

問合せ先 一般財団法人 熊本県ろう者福祉協会 TEL 096(383)5587 FAX 096(384)5937

「いて馬場」

6区の字五反田の県道から大王神社へ行く周辺(元山田魚店前付近)は「いて馬場」と呼ばれています。山田には、他にも「馬場」とつく地名があります。辻の「天神馬場」、合戦峰の「馬場道」です。

「いて馬場」は流鏑馬(やぶさめ)をしていた場所という言い伝えがあります。したがって「射手」という漢字が当てられることがあります。国語辞典にも馬場は「乗馬の練習や競馬をする平地」とあります。そのむかし、この場所ですべて馬に乗って弓を引く流鏑馬の練習場があったのかもしれない。

人吉市内には「新馬場」「土手馬場」などと呼ばれる処がありますが、ここは侍さん屋敷(武家屋敷)があった処です。「いて馬場」や「天神馬場」も山田城の麓です。侍さん屋敷があったのかもしれない。

その「いて馬場」の田んぼの一角に「いてどん石」と呼ばれる1mほどの大石が座っています。近くの入福親男さんに聞



いたところ、元は田の中にあつたが区画整備の際に今の場所に移されたことでした。粗末になると祟りがあるのとできちんと台座が造られその上に祀られています。入福さんは「井手どん」「井手馬場」と漢字表記されました。

今では「射手」か「井手」なのか明確にできませんが歴史ロマンを感じさせる「いて馬場」「いてどん」という地名が残っています。

(山江の地名と歴史サークル)

地産地消推進便り — 学校給食食材の自給率 —

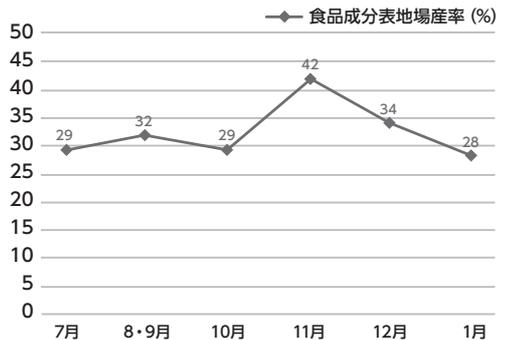
給食で使用した全数量を100とし、食品成分表に基づき分類し地場産率を計算しています。
 総使用量……… 実際給食で食べられた数量
 総仕入数量…… 給食製造のために仕入れられた数量
 山江産数量…… 総仕入れ数量の内、山江村産農産物の数量
 ※総使用量は可食部のみ数量であるため、総仕入数量とは必ずしも一致しません。
 ※1月は以前真空調理加工冷凍保存していた村内産食材の使用量が含まれています。

◎1月 作物ごとの使用量(kg)

※村内小中学校の給食で使用された全品目を集計しています

食品群名	総使用量(kg)	食品名	総仕入数量(kg)	山江産数量(kg)
1 穀類	528.4	米	415.0	415.0
		モチ米	1.0	1.0
		米粉	7.0	0.0
		モチ麦	12.0	12.0
2 いも及びでんぷん類	161.6	サトイモ	32.0	32.0
		ジャガイモ	61.3	0.0
		サツマイモ	51.3	43.4
		コンニャク	7.6	0.0
3 砂糖及び甘味類	9.3			
4 豆類	102.6	ダイズ	5.0	0.0
5 種実類	7.2			
6 野菜類	630.9	カボチャ	15.5	15.5
		キャベツ	67.5	9.6
		キュウリ	23.6	0.0
		ゴボウ	20.8	0.0
		ダイコン	66.6	65.2
		しょうが	10.1	10.1
		タマネギ	99.1	0.0
		ナス	3.9	3.9
		ネギ	14.0	14.0
		ニンジン	58.0	6.8
		ハクサイ	49.3	49.3
		ピーマン	0.8	0.0
		トマト	22.0	0.0
		モヤシ	8.9	0.0
		ニンニク	1.9	1.9
		ホウレンソウ	44.4	44.4
		チンゲンサイ	4.0	4.0
レタス	18.6	11.0		
ショウガ	1.8	1.7		

◎品目数に見る地場産率の推移



※地場産率の算定は、当該月に納品された山江村産の品目数を、全品目数で割り戻して算出しております。

村では、山江産の食材を地域内で利用する取り組みをすすめています。その一環として、学校給食食材の地産地消費を推進しています。

少量でも結構ですので、家庭で栽培されている野菜など提供いただける生産者の方を随時募集しておりますので、ご協力いただける場合は、ご連絡ください。

むらの動き (1/1 ~ 1/31 受付分)

あかちゃんごたんじょう

前田 紗那さん(智博・果歩) (12/28)
桐木 未宙さん(隆史・真未佳) (12/31)

おくやみ申し上げます

岩本 妙子さん (第7区) (12/31)
板野 アヤ子さん (第10区) (1/2)
丸山 止さん (第8区) (1/3)
水窪 浩さん (第1区) (1/8)
松本 哲夫さん (第2区) (1/18)
岩山 正臣さん (第11区) (1/30)

香典返し

中村 眞由美 様 入口 公則 様
松本 ヒサ子 様

人口と世帯 -Population-

1月31日現在(前月比)

人口 3,218人 (-3)
男 1,490人 (+1)
女 1,728人 (-4)
世帯 1,194世帯 (+1)

主な電話番号 -Telephone-

総務課.....23-3111 ※
企画調整課.....23-3112 ※
産業振興課.....23-3113 ※
税務課.....23-5692 ※
健康福祉課(福祉・戸籍).....23-3978 ※
健康福祉課(保健衛生).....24-1700 ※
地域包括支援センター.....23-2232 ※
建設課.....23-6449 ※
教育委員会.....23-3604 ※
会計室.....23-3293 ※
議会事務局.....23-3401 ※
農業委員会事務局.....23-3613
ケーブルテレビセンター.....22-8808 ※
歴史民俗資料館.....23-3665
子ども子育て相談室.....35-6650
FAX(代表).....24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります



つばやき

寒暖差の激しい日々が続くこの頃。朝晩の冷え込みと昼間の暖かさが、体調や気分にも影響を与えるかと思えます。心地よい温度で過ごすために服装の調整も工夫が必要かと思えますが中々難しいところ。そのような季節は、栄養のバランスの整った食事や十分な睡眠を心掛けて、暖かい春を迎えられたらと思います。(I.Y)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

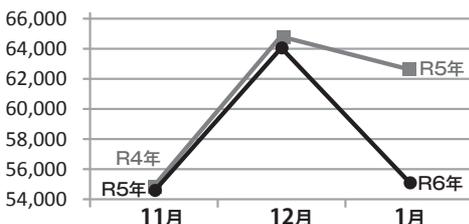
(単位:kg)

年(令和)	4	5	4	5	5	6	
月	11月		12月		1月		
一般廃棄物	可燃物	51,540	49,940	59,480	58,820	58,860	51,420
	不燃物	2,600	3,310	4,180	4,300	3,060	2,980
	粗大物	500	1,150	970	980	540	590
	有害物	0	0	0	0	0	0
	計	54,640	54,400	64,630	64,100	62,460	54,999
資源物	6,960	6,430	7,140	7,070	5,410	5,940	

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。
※分別収集されたペットボトルは、社会福祉法人水保市社会福祉事業団で適正に処理されています。

- ごみ袋には必ず氏名を記入してください。
- 正しい分別でごみの減量を心がけましょう。
- 可燃ごみの袋は、中のごみが飛散ないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。
- 指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出してください。

山江村の1か月あたりのごみ排出量推移 (kg)



山江村民一人あたりのごみ排出量

令和6年1月

約 **17.0 kg**

前月比 -0.3kg

何気なく燃やしていませんか? ごみの"野焼き"は「原則禁止」です。

時折、村内からもお電話をいただくことがある、ごみの「野焼き」。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によると、「一部の例外」を除いて、「ごみは燃やしてはダメですよ」と決められています。

【"一部の例外"って? たとえば...】

- クリーンプラザなど定められた基準に適合する設備を使って環境大臣が定める方法で行う焼却
- 家畜伝染病や森林病虫害などが発生した際の家畜の死体や樹木、樹木の枝、皮など
- どんどや等の風俗習慣上又は宗教上の行事で行われる焼却
- 農・林・漁業を営むために行われる稲わらや木の枝などの焼却
- たき火、キャンプファイヤーなどの日常生活を営む上で行われる軽微なもの



しかし、いくら例外とはいえ、焼却で発生した煙や悪臭等で地域の方々から苦情が出た場合は、保健所や役場からの指導対象となりますし、火災が発生する恐れもあります。

上記例外に当てはまる焼却を行う場合は事前に野焼きの日時などをご近所の方に連絡し、消防署へも届出を行っていただきますようお願いいたします。そして、違法にごみの焼却を行った場合、懲役刑や罰金などの罰則が科せられます。

「野焼きは原則禁止」ということをご理解いただき、引き続き、適切なごみの処理についてご協力をお願いいたします。

山江村フォトコンテスト 作品大募集!



山江村を題材にした『山江村フォトコンテスト』を開催中です。
皆さんが撮った山江村の風景や暮らしなど、どしどしご応募ください!

※応募された写真は山江村の情報発信に活用させていただきます。



1.募集テーマ

山江村の魅力が伝わる写真や、山江村の自然風景、祭、行事、人々の暮らしなど山江村が見せるさまざまな風景写真。



2.応募資格

特になし(プロ・アマ問わず)

3.募集期限

令和6年3月29日(金)まで

4.募集部門

【一般写真部門】・【携帯写真部門】



5.賞

- 最優秀賞 1点(賞状、賞金 5万円)
- 優秀賞 2点(賞状、賞金 3万円)
- 入選 5点(賞状、賞金 1万円)



6.問合せ 企画調整課 ☎(23) 3112

※応募条件や応募方法については、山江村ホームページをご覧ください。

今月の1枚



祈りの茅葺 ライトアップ

公益社団法人熊本県観光協会と熊本県主催の「祈りの茅葺ライトアップ」が9日から人吉・球磨の寺社仏閣で始まっており、山江村の国指定重要文化財「山田大王神社」でも社殿を照らしています。

3月2日(土) 18:00～は、大王神社でおもてなしもあります。

村内のおもしろスポットや家族の写真など、あなたの一枚を広報やまえに掲載しませんか。皆様からのお便りをお待ちしております。
連絡先 企画調整課企画調整係 ☎(23)3112
✉kikaku@yamae.kumamoto.jp

簡単ちらし寿司

にこにこ食堂



材料/数量(4人分)

- 米……………2合
- 昆布……………5cm角
- 米酢……………60ml
- A 砂糖……………大さじ1.5
- 塩……………小さじ1/2
- レタス……………2枚
- カニカマ……………4本
- 枝豆……………8さや
- 卵……………2ヶ
- 刻みのり……………少々

作り方

- ① 米に出し昆布を加えて硬めに炊く。
- ② Aを混ぜ、合わせ酢を作っておく。
- ③ 卵に砂糖・塩を入れて混ぜ、薄焼き卵を焼き、細切りにする。レタスは洗ってちぎり、カニカマはほぐしておく。枝豆はさやからだしておく。
- ④ ご飯が炊きあがったら、温かいうちに合わせ酢を混ぜ、レタスを混ぜて冷ます。
- ⑤ 器に盛り、枝豆・カニカマ・錦糸卵・刻みのりをちらす。

